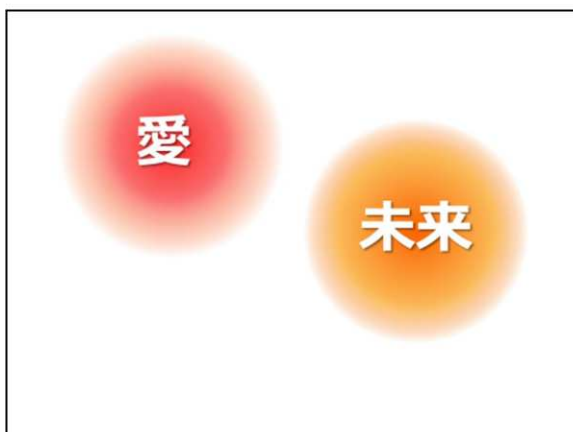


新入生そしてご家族の皆さん、これまでの人生の中で最も素晴らしい日を、本日迎えられました。ご入学、心よりお祝い申し上げます。

本日ここに、河村たかし名古屋市長をはじめ、同窓会や後援会の方々、教職員一同とともに、本年度の入学式ができますことに、大学を代表して深く感謝申し上げます。

本日の式辞では、私の後ろに大きなスライドを用意していただきました。式辞を一度聞いただけでは、話のすべてを理解し難いので、視覚でも訴えたいと思ったからです。

入学式の式辞では珍しいスタイルでしょうが、本学に親しみを持っていただく第一歩になればと思います。時には私の方にも目をやりながら聞いて下さい。



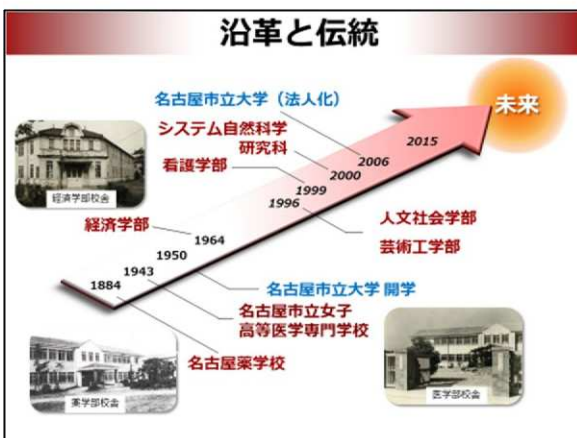
本日の話のテーマは、「愛と未来」としました。



式が始まるまで会場では、歌手キロロさんの「未来へ」を流していただきました。その歌詞に、誰もが胸を打たれるからです。その一節にあるように、皆さんが本日ここにあるのは、慈愛に満ちたご家族の支えに依るものです。ご両親への深い感謝の念をいつまでも持ち続けていただきたいと思います。



他の一節では、あなたの前にある輝かしい未来に向かって歩めと、謳っています。長い人生、時には厳しい試練もあることですが、夢を抱いて貴方の未来を切り拓いて下さい。



ここで名市大の沿革をご紹介します。本学は、131年前に創立の名古屋薬学校と、72年前に創立の名古屋市立女子高等医学専門学校を源流とし、これら2校が1950年に統合して開学されました。その後昨年50周年を迎えた経済学部、本年20周年を迎える人文社会学部と芸術工学部、そして看護学部とシステム自然科学研究科の6学部7研究科からなる総合大学に発展し、本年法人化後10周年を迎え、未来に向かって進化しています。



本学は、桜山、滝子、田辺通、北千種の4つのキャンパスからなります。離れたキャンパスの不便さはありますが、7つの学部や研究科の壁を越え、オール名市大として、教職員と学生が心をつなげて明るい未来に歩んでまいります。

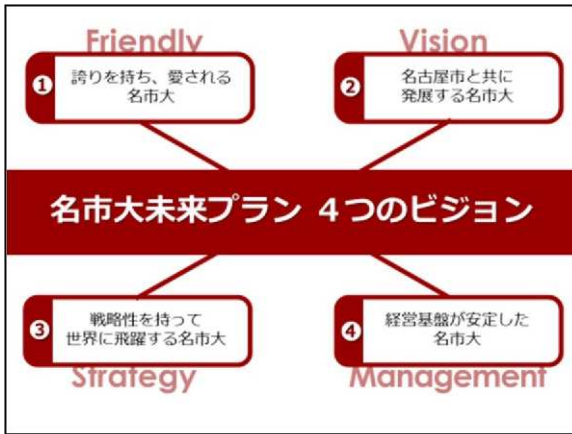


そのような思いを込めて昨年10月28日、開学記念日に「大学憲章」を制定しました。大学憲章は、国の憲法に当たるもので、すべての学部が連帯し、同じ未来に進む指針であります。



さらに、大学憲章の理念をもとに、本学の15年後の明るい未来を見据えた「名市大未来プラン」を策定しました。15年後と言えば、ずいぶん先のことのように思いますが、名古屋市にリニアモーターカーが開通し、街は大きく変貌していることでしょう。

本日、大学憲章と名市大未来プランの概要版を保護者の方々にもお配りしましたが、折にふれ、ホームページや、年4回保護者の方々にお送りさせていただく広報誌「創新」などを通して、「名市大未来プラン」に関心を持って頂き、その実現に向けて温かいご支援をお願い申し上げます。



名市大未来プランは、4つのビジョン、「誇りを持ち愛される名市大、名古屋市と共に発展する名市大、戦略性を持って世界に飛躍する名市大、経営基盤が安定した名市大」からなります。



私はその中で、「誇りを持ち愛される名市大」がもっとも大切だと思っています。なぜならば、私たちが崇高な教育、研究、診療をしている、その究極の目的は、市民の方々に、誇りを持たれ、愛されることだと思うからです。このことは、本日皆さんが名市大生となられたことにより、ご家族が誇りに思い、家族愛がさらに強まることと同じです。

名市大未来プラン I **総論**
 (1) 愛校心の醸成・開学70周年(2020年)に向けた気運向上

未来像
 学生、教職員、同窓生やその家族と市民が誇りに思い、愛着を感じられる大学となる環境づくりを行います。

名市大未来プランは、4つのビジョンのもとに、8項目52のプランを掲げています。本日はその中から、新入生の皆さんに関わる9つのプランを、私の思いを添えてお話しします。

まずはじめは、「愛校心の醸成、2020年の開学70周年に向けた気運を高める」プランです。繰り返しになりますが、私たちは、学生、教職員、同窓生やその家族、市民が誇りに思い、愛される大学に向けての環境作りを行います。

名市大
未来プラン
I

総論

(1) 愛校心の醸成・
開学70周年(2020年)に向けた気運向上

未来像

名市大は今年開学65周年を迎えます。



平成26年度交流会懇親会



平成26年度交流会総会

特に、本学は本年65周年を迎えることから、開学65周年記念事業を展開してまいります。それらの事業は、単に祝賀会だけでなく、地域の方々と連携し、国際的視野に立つものを企画します。さらに今年だけに終わらず、70周年80周年へとつながるものとし、その結果、「名市大未来プラン」を着実に実現したいと思っております。

名市大
未来プラン
I

総論

(2) 世界をリードする大学への発展

未来像

世界大学ランキングの上位を占めるよう、研究・教育・診療の分野で「世界をリードする大学」への発展を目指します。

Rank	Institution	Country
1	Harvard University	USA
2	Stanford University	USA
3	Massachusetts Institute of Technology (MIT)	USA
4	University of California Berkeley	USA
5	University of Cambridge	UK
6	Princeton University	USA
7	Columbia University of Technology	USA
8	Columbia University	USA
9	University of Chicago	USA
10	University of Oxford	UK

Academic Ranking of World Universities 2014



このような地道な活動により、名市大は、15年後には「世界をリードする大学」をめざします。世界大学ランキングで上位を占めるよう、研究、教育、診療のすべての分野で先端的な活動を精力的にしてまいります。

名市大
未来プラン
II

教育

(1) 多面的な教養教育の実施

未来像

のびやかで主体的な学びを推進する教養教育を実施し、心豊かな人材を育てます。

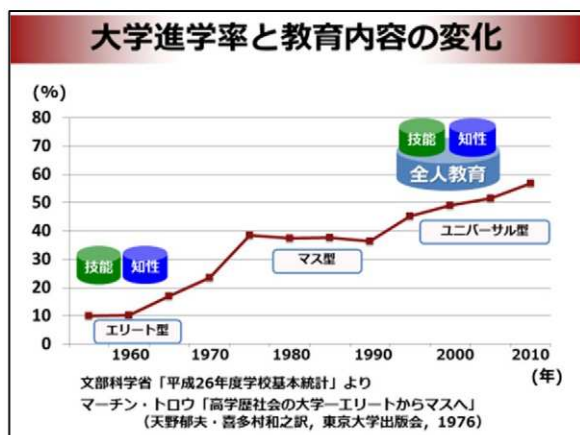


有松絞りの伝統技法を学ぶ学生



双方向型授業

教育面では、皆さんが入学後ただちに学ぶ「教養教育」に、本学は力を入れています。伸びやかで主体的に学ぶことにより、心豊かな人材を育ててまいります。



ところで、社会学者マーチン・トロウは、大学進学率により大学の教育内容は変化すると言いました。進学率10%の1960年代には、技能や知性を重んじるエリートを養成していましたが、大学進学率が50%を超え、ユニバーサル化した現在では、感性に富んだ全人教育の

上に、技能や知性を習得することが大切になります。本学ではそのような観点から教養教育に、いち早く取り組んでいます。

本学では、「キャリア形成や就職支援」に力を入れています。皆さんが、名市大生としての誇りを持ち、社会で活躍されることが、私たち教職員すべての願いです。私は、定期的に学生の皆さんと懇談の場を持っていますが、スタッフの方々にも気楽にご相談下さい。


名市大
未来プラン
II

教育


(5) 学生のキャリア形成・就職支援の充実

未来像

学生生活を通してのキャリア形成・就職支援を推進します。



ランチミーティング



キャリア支援センター

名市大
未来プラン
III

研究

(1) 全学的な研究推進機関の設置

未来像

「研究戦略企画会議」を設置し、世界的に高度な先端的研究を戦略的に展開します。




研究面では、全学的な研究推進機関を設置し、世界的な最先端の研究を戦略的に行っています。

最近、わが国の研究レベルは低下の一途をたどっているとの指摘があります。その一因は、大学の研究費が減っていることですが、このような時代だからこそ、「大学の研究力は大学の底力」を示すものです。このことは、豊かな感性を持った人には深みを感じることに似ています。皆さん、大学生活において、真理を探究するリサーチマインドを身につけて下さい。

名市大
未来プラン
IV

社会貢献

(1) 全学的な社会貢献の推進

未来像

「社会連携センター」を中心に、産学官連携および地域連携を志向する教育・研究により社会に貢献します。



名古屋市博物館との連携事業



「名市大S-Keyシステム」

本学は、全学的に社会貢献を推進しています。特に、公立大学であることから、「社会連携センター」を中心に、産学官連携や地域連携を通して、社会の発展と人類の幸福に寄与してきました。4年前の東日本大震災の被災地から、看護学部生を受け入れるなどの支援はその

一環です。


名市大
未来プラン
IV

社会貢献


(3) 地域と育む未来医療人
「なごやかモデル」事業の成功

未来像

エイジング・イン・プレイス (AIP) コミュニティづくりに取り組むモデル地区を緑区鳴子地域に形成し、医学・医療の発展を担う人材を養成します。



なごやかモデル
ずっと、暮らしが楽しくられる街へ。



名市大コミュニティヘルスケアセンター

社会貢献でもう一つ、お話ししたいのは、地域と育む未来医療人「なごやかモデル」事業です。エイジング・イン・プレイス、すなわち住み慣れた地域で老後を迎える社会を築くため、文部科学省から約10億円の助成を受け、超高齢化社会における地域医療に携わる医療人を養成しています。全国から注目されている医療モデルです。医薬看のみならず、多くの学生さんが多面的に参画され、「愛・生命・やさしさ・いたわり」を実体験の中から学んでください。

名市大
未来プラン
V

国際化

(2) 国際交流センターの充実

未来像

「国際交流センター」の活動機能を充実・強化し、名市大のグローバル化の拠点とします。



留学生と日本人チューター



フィールドトリップ

本学はグローバル化にも力を入れています。そのために「国際交流センター」を充実させてきました。

わが国の海外留学生は年々減少しています。その背景には、若者が現状に満足し、ハングリー精神が失せかけていることが一因だと言われています。一方、世界的に見るとグローバル化が進み、産業競争や知的競争が激しさを増す中、もはや避けることができない諸外国との競争に、皆さんは何をすべきでしょうか？ そのキーワードは、「チャレンジ精神と独創性」です。わが国は先進国の仲間入りをしたとは言え、現状は停滞気味です。皆さん、大きな夢を抱き、世界で活躍する名市大生になって下さい。

附属病院

(1) 市民の医療ニーズに対応した
医療提供体制の強化

未来像

最先端研究機関、臨床教育研修病院、高度急性期病院、
特定機能病院として、市民の期待に応えます。



名市大病院



手術支援ロボット「Da Vinci」

本学の特徴の1つは、医療系の3学部を備え、市民の健康福祉に寄与していることです。附属病院は、最先端研究機関、臨床教育・研修病院、高度急性期病院、特定機能病院として全国トップクラスです。そのような優れた病院で、皆さんは心豊かな医療人となり、独創的な研究者になるのです。それに向けた医学教育は、本学の得意とするところです。

以上、「名市大未来プラン」の中から、皆さんに関わる9つのプランをご紹介します。

保護者の皆さんと共に、「名市大未来プラン」の実現に向けて地道に歩みましょう。ご理解と温かいご支援をお願い申し上げます。

青春の詩

You are as young as your faith,
as young as your self-confidence,
as young as your hope.

人は信念と共に若く
人は自信と共に若く
希望ある限り若い

サミュエル・ウルマン (Samuel Ullman) 「青春 (Youth)」の詩より

最後に、皆さんに Samuel Ullman の「青春の詩」をご紹介します。

You are as young as your faith,
as young as your self-confidence,
as young as your hope.

「人は信念と共に若く、人は自信と共に若く、希望ある限り若い」

この詩は本来、年老いた人へのメッセージですが、最近のわが国の若者にも必要だと思い、原文の一節を引用しました。短い詩なので是非今夜原文を読んで下さい。



もうひとつ、私の好きな言葉「凌雲の志」を揮毫して、皆さんにお送りします。

人は誰でも、大きな目標を成し遂げると満足し、努力を怠りがちになるものです。本日、憧れの名市大に入学され、ほっとされていることでしょうか、人生はこれからです。

本学は、輝かしい伝統のもと、世界に冠たる大学として飛躍してまいります。皆さんは、そのような名市大の一員に、本日なられました。母校に誇りを持ち愛し続け、世界に羽ばたく逸材になってください。教職員一同、貴方をわが子のように思い、時には厳しくも心温かく応援してまいります。

名市大へのご入学おめでとうございます。

平成27年4月6日

名古屋市立大学 学長
郡 健二郎